

事業番号	10 03 02	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	県産材需給体制整備事業	部局	林務部	課・室	県産材利用推進室		
		実施期間	H14 ~	E-mail	mokuzai@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現						
総合的に展開する重点政策	2-2 地域内経済循環の促進			2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進			

1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】 県の森林資源は着実に充実しつつあるものの、林業就業者数の減少により素材生産量は伸びを欠くとともに、住宅着工戸数の減少に伴い製材品出荷量も減少している。また、県内の多くの製材事業者は、小規模で経営基盤が脆弱であるため、市場性の高い県産材製品の加工・流通体制を構築し、木材産業の体質強化を図る必要がある。
	【目指す姿】 県産材の加工・流通、木質バイオマス利用促進に関する事業者への支援を通じて、安定的に県産材を利用し効率的に製品・サービスを供給できる体制づくりを推進し、森林資源の有効活用により地域を支え持続的に発展する競争力の高い木材産業の構築を目指す。
	【実施内容】 木材事業者への運転資金の低利融資、木材市況・流通調査の実施、木材加工・流通施設及び木質バイオマス利用促進施設の整備

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	素材(木材)生産量	千m ³	564	570	↑	625	↑	775	未達成
2	県内の製材品出荷量	千m ³	96	91	↓	109	↑	151	未達成
3	木質バイオマス生産量	千m ³	75	104	↑	165	↑	219	未達成
4									
5									

事業 コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	前年度繰越額	0	0	0
	当初予算額	659,897	421,888	496,779
	補正予算額	0	0	-28,582
	合計(A)	659,897	421,888	468,197
	うち一般財源	2,136	1,613	1,322
	決算額(B)	469,963	337,591	442,091
職員数(人)	4.8	3.8	13.0	

成果指標 及び目標値 の設定理由	1.県産材の利用促進の効果を評価するための指標:総合5か年計画の目標値を踏まえ設定 2.県産材の利用促進の効果を評価するための指標:総合5か年計画の目標値を踏まえ設定 3.木質バイオマスの利用促進の効果を評価するための指標:総合5か年計画の目標値を踏まえ設定
達成状況 の分析	1.国際的な木材需給情勢の変動等により木材の調達環境が外材から国産材へシフトしたため、素材生産量は増加 2.国際的な木材需給情勢の変動等により木材の調達環境が外材から国産材へシフトしたため、製材品出荷量は増加 3.木質バイオマス発電所が本格的に稼働したため、木質バイオマス生産量は増加

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 木質バイオマスを利用する施設への支援 木材をバイオマス燃料にするためのチップ加工施設の整備(2箇所) 木質バイオマスを熱利用するための燃焼機器の整備 (ボイラー2台、ストーブ40台) 	 木質バイオマス供給施設 大町市	 ペレットストーブ 伊那市
------	---	---	--

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<p>本県の森林資源の成熟に伴い、県内における素材生産量は確実に増加傾向にあることから、県産材の出荷量や木質バイオマスの生産量をさらに拡大する必要がある。</p> <p>このため、県産材の加工・流通の体制整備と事業者の育成及びチップ、ペレット、薪等の木質バイオマスの利用促進が必要。</p> <p>令和3年春から外材の調達が困難となり、国産材需要が急激に拡大したことから、これに応じた供給体制の構築が必要となっている。</p>	<p>県産材製品の加工・流通施設や木質バイオマスの利用促進施設などの拡充を図る。</p> <p>国産材需要の動向を見極めつつ、素材生産及び加工流通体制の拡充に対する支援を図る。</p>

事業番号 10 03 02 細事業一覧 (令和3年度実施事業分) 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	県産材需給体制整備事業	部局	林務部	課・室	県産材利用推進室
-----	-------------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	地域木材産業活性化推進事業	276,474 千円	267,434 千円	267,399 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	木材産業等高度化推進資金貸付 農林漁業信用基金償還金 木材市況等調査費	貸付金	木材産業の動向把握と育成強化及び活性化を図るため、運転資金の低利の融資、木材市況及び流通調査を実施

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	木材産業成長産業化促進対策事業	193,489 千円	70,157 千円	174,692 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	木材加工流通施設整備費 木材バイオマス利用促進施設整備費	補助金	木材産業の競争力強化を図るため、県産材の加工・流通と木質バイオマスの利用を促進する施設整備を支援(8者)
2	資金融通償還金 国庫返納金	直接	・資金融通償還金の納付計画に基づく森林整備加速化・林業再生基金への積立 ・財産処分承認に伴い間接補助事業者から納付される国庫補助金の返納